

山中のアクシデント

1 道に迷ったら

- ① あわてない ② 移動停止 ③ 安全確保
- ④ 道がはっきり確認できる所まで戻る
- ⑤ 道がわからなくなってしまった場合は稜線など高いところへ上がる
- ⑥ 沢を下ると滝などが現れ、降りられなくなる

*道迷いを防ぐには道の分岐点では必ず地図とコンパスで確認しながら進む。

2 天候が悪化したら

- ① 台風や集中豪雨など天候悪化の兆候がでたらすみやかに下山する
- ② 下山できない時は安全な所で天候回復を待つ

3 けが人、病人がでたら

- ① 安全確保 ② 応急処置 ③ 自力下山か救助を呼びに行くか判断 ④ 救助を求める場合はサブリーダーや力量のある人が2人以上で行く ⑤ 報告内容はメモを持たせる ⑥ 中高年の内科疾患は下山して必ず医療機関に行くこと

4 登山用具がこわれたら

- ① 登山靴のソールがこわれたら
手ぬぐいを2cmに裂きソールを固定する
- ② ジャケットのフロントファスナーが閉まらない
前と後ろを反対に着る
ダクトテープで貼る
- ③ 眼鏡のガラスが外れツルが折れたら
ダクトテープで貼る
輪ゴム3つをつないで耳にかける
- ④ 携帯電話、デジカメが濡れたら
故障の原因となるので電源を入れるのはダメ
携帯電話＝電源を切って電池パックをはずし乾燥（胸ポケットへ入れる）
デジカメ＝拭いて電源を切り電池とメモリーカードを抜き乾燥（胸ポケットへ入れる）
- ⑤ 靴下が濡れたら（テントの場合）
替えがない場合は、はいたまま寝る
- ⑥ 靴の中が濡れたら、新聞紙を詰める

*もしもの時に役に立つ装備

ガムテープ・テーピングテープ・ダクトテープ・日本手ぬぐい・針糸ボタンなど

